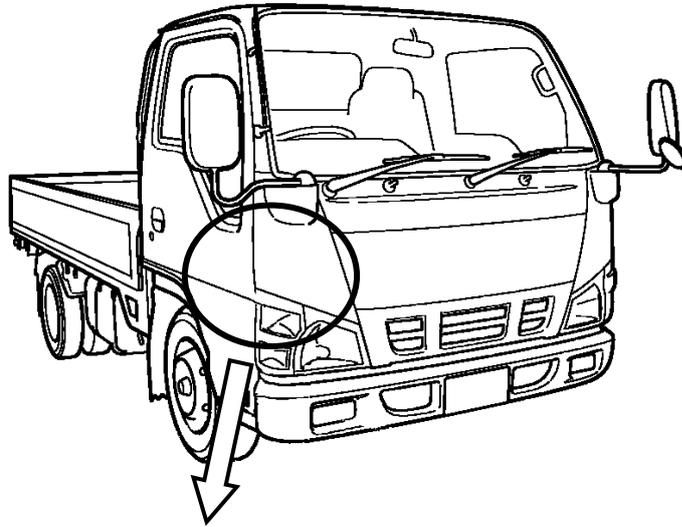
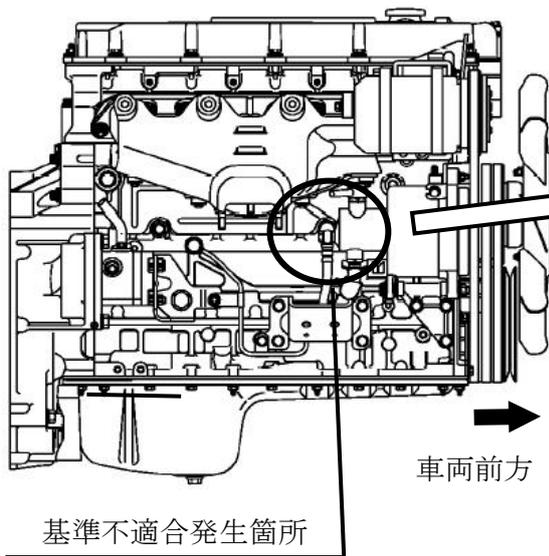


改善箇所説明図

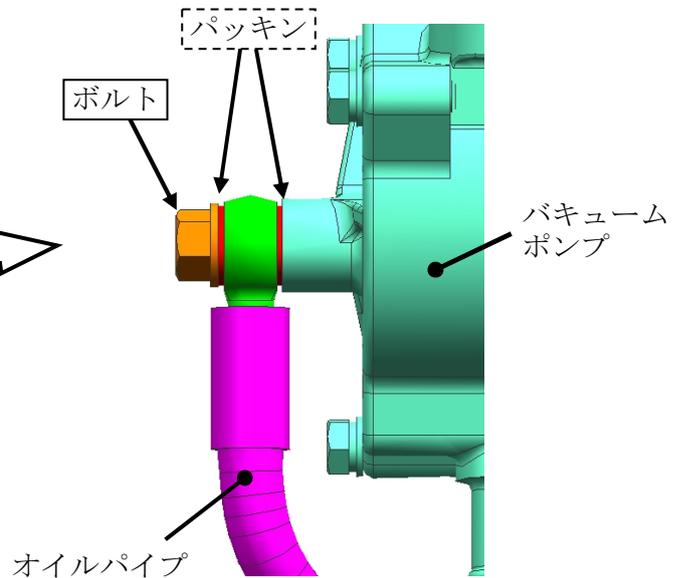


エンジン側面図



車両前方

基準不適合発生箇所



バキュームポンプの潤滑用オイルパイプ取付け部において、当該パイプ固定ボルトの軸力不足により、ボルトが緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、パッキンよりオイルが漏れ、最悪の場合、エンジンが焼付くおそれがある。

改善の内容:

全車両、パッキンを新品に交換するとともに、当該ボルトを規定トルクで締付ける。

識別：エンジンヘッドカバーに黄色ペイントを塗布する。

注： は交換する部品を示す。 は、締付けする部品を示す。